

1972 - 2022

感謝のカタチ
tvk 50th

tvk(テレビ神奈川)は
2022年4月に開局50周年を迎えました

感謝のカタチは色々。tvkを愛する全ての皆さんに、
あったけの「感謝のカタチ」をお届けします！



tvk開局50周年
特設サイト



人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。
JAPAN
PHILHARMONIC
ORCHESTRA
——創立指揮者 渡邊 暁雄——

日本フィルハーモニー交響楽団
JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

第385回

横浜定期演奏会

385th YOKOHAMA Subscription Concert

2023年3月11日(土) 午後5時開演

横浜みなとみらいホール

5:00pm March 11th (Sat.), 2023, at Yokohama Minato Mirai Hall



主催：公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

後援：神奈川新聞社、tvk

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術創造活動活性化事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会





日本フィル横浜定期演奏会 50周年 〈横浜カルチュラル・ワンダーランド〉

もっと楽しく、もっと面白く、より深く！〈横浜カルチュラル・ワンダーランド〉をコンセプトに、歴史、美術、文学… 文化と音楽が響き合う新しいコンサートの楽しみ方を発信いたします。コンセプト監修に横浜国立大学教授の小宮正安氏を迎え、知れば知るほど楽しい時間をお届けしてまいります。

朝日カルチャーセンター横浜教室

横浜定期関連講座 第4弾 開催決定！

「社会文化史から読み解くクラシック」講座

2023年6月10日（土） 11:00～12:30

講師：小宮正安（横浜国立大学教授）、日本フィル楽員

第389回 横浜定期演奏会（7/1）のプログラムをテーマに、社会文化史から読み解くモーツァルトとストラヴィンスキーの時代を学びます。

また楽員のお話と演奏を交えた解説も。

詳細は決まり次第ホームページにてお知らせいたします。

Member's TVU CHANNEL CLASSICAL MUSIC

クラシカルミュージック <https://members.tvuch.com/>



↑詳細はこちら

本日の公演は
ライブ配信あり！
1,000円！

アーカイブ配信中

- 指揮：小林研一郎〔桂冠名誉指揮者〕 ベートーヴェン：交響曲第3番《英雄》他 **最新！**
- 指揮：広上淳一〔フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）〕 ショパン：ピアノ協奏曲第1番（小林愛実）他
- 指揮：カーチュン・ウォン〔首席客演指揮者〕 ラフマニノフ：交響曲第2番 他
- 指揮：ピエタリ・インキネン〔首席指揮者〕 ベートーヴェン：交響曲第8番、第7番

————— 4月の横浜定期演奏会もライブ配信予定です！ —————

「音楽が自然を求める時…」

この演奏会では、2021年に初演された菅野の『サクソフォン協奏曲』を、委嘱者の須川が再演する。〈Mystic Forest〉というタイトルのこの作品、日本独自の自然観を投影したということで、まさに音楽と自然の融合が響き渡るだろう。ロシア民謡「白樺は野に立てり」を最終楽章の重要主題に配し、そのメロディを基調に郷愁から不安までを描き切ったチャイコフスキーの『交響曲第4番』とともに。

Programs

菅野祐悟：

サクソフォン協奏曲《Mystic Forest》（約28分）

KANNO Yugo: Saxophone Concerto "Mystic Forest"

————— 休憩（15分） Intermission —————

チャイコフスキー：

交響曲第4番 へ短調 op.36（約44分）

Pyotr TCHAIKOVSKY: Symphony No.4 in F-minor, op.36

指揮：藤岡幸夫

Conductor: FUJIOKA Sachio

サクソフォン：須川展也

Saxophone: SUGAWA Nobuya

コンサートマスター：木野雅之〔日本フィル・ソロ・コンサートマスター〕

Concertmaster: KINO Masayuki, JPO Solo Concertmaster

ソロ・チェロ：菊地知也〔日本フィル・ソロ・チェロ〕

Solo Violoncello: KIKUCHI Tomoya, JPO Solo Violoncello

指揮：藤岡幸夫

英国王立ノーザン音大指揮科卒業。最も才能ある EU 加盟国の若手指揮者に贈られる「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞」を特例で受賞。1994 年ロンドン「プロムス」に BBC フィルを指揮してデビュー以降、多くの海外オーケストラに客演。2017 年にはアイルランド国立響とのマーラー第 5 交響曲が聴衆総立ちの大成功を収めた。首席指揮者として毎年 40 公演以上を共演し 2023 年に 24 年目のシーズンを迎えた関西フィルとの一体感溢れる演奏は常に高い評価を得、2019 年の首席客演指揮者就任直後から展開している東京シティ・フィルとの特徴ある活動は毎回大きな注目を集めている。放送出演も多く、番組立ち上げに参画し指揮・司会として関西フィルと共に出演中の BS テレ東『エンター・ザ・ミュージック』（毎週土曜朝 8:30）は 2022 年 10 月に 9 年目に突入、放送 450 回に迫る人気番組。英シャンドスから BBC フィルとの CD を 8 枚、関西フィルとのシベリウス交響曲全集を ALM RECORDS からリリース。著書に『音楽はお好きですか?』『続・音楽はお好きですか?』（敬文舎）。

2002 年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。

公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>



© Shin Yamagishi

サクソフォン：須川展也

日本が世界に誇るクラシカル・サクソフォン奏者。長きにわたり、チック・コリア、ファジル・サイ、坂本龍一、西村朗、本多俊之、吉松隆、長生淳など名だたる作曲家への委嘱を継続。それらの中には既にレパートリーとして国際的に広まっている楽曲が多くあり、クラシカル・サクソフォンの領域への貢献は計り知れない。作曲家からの献呈作品も枚挙にいとまがない。N 響、都響など国内オーケストラのみならず、BBC フィル、フィルハーモニア管など世界各国の著名オーケストラと共演。ウィーンのエム・ミュージックフェラインをはじめ、海外 30 ヶ国以上で公演やマスタークラスを行う。東京藝術大学卒業。第 51 回日本音楽コンクール、第 1 回日本管打楽器コンクール最高位受賞。2002 年 NHK 連続テレビ小説「さくら」テーマ曲を演奏。最新 CD は自身初の無伴奏作品となる「バッハ・シークェンス」（令和 2 年度文化庁芸術祭レコード部門優秀賞受賞）。1989-2010 年まで東京佼成ウインドオーケストラ・コンサートマスター、2007-2020 年までヤマハ吹奏楽団常任指揮者を務める。トルヴェール・クワルテットのメンバー、東京藝大招聘教授、京都市立芸大客員教授。



感染防止にご協力をお願いいたします

●スタッフは不織布マスクを正しく着用します。また、小声で対応させていただきます。●入場時の手指消毒、手洗い、検温をお願いいたします。●ホール内ではマスク（不織布など効果の確かなもの）を正しく着用し、周囲のお客様への配慮をお願いいたします。●開演前はなるべくお席でお過ごしください。また時差退場のご協力をお願いいたします。●会場ロビーでの食事はお控えください。（ホール内は飲食禁止です）●ブラボー等の掛け声はお控えください。ホール内では大声での会話を避けるようご協力をお願いいたします。●出演者へのプレゼント（お手紙・お花などを含む）、面会、楽屋入り待ち、出待ち等はご遠慮ください。●万が一感染者が発生した場合など、必要に応じて保健所等の公的機関へお客様の名前と連絡先を提供する可能性がございます。



オーケストラガイド

16時20分より大ホール内にて♪
藤岡幸夫 & 須川展也がお話します！



この演奏会では、目の不自由なお客様のために点字プログラムをご用意しております。ご要望の方は主催受付までお申し出ください。

お客様へのお願い

演奏中はお手持ちの時計のアラーム、または携帯電話などの電源はお切りください。手荷物、傘、チラシ類などの物音、話し声などで他のお客様のご迷惑にならないようご配慮をお願い申し上げます。尚、録音、録画、演奏中の写真撮影は固くお断りしております。

菅野祐悟：サクソフォン協奏曲《Mystic Forest》

Saxophone Concerto 'Mystic Forest'

I: Blooming Flowers II: Falling Leaves III: Crystal Forest

歳を重ねる毎に「目に見えない力」を感じる事が増えてきました。

特に COVID-19 が世界的に大きな脅威となって私たちの生活を一変させました。人間の集団心理も目に見えませんが人間の生活に大きな影響を与えていると思います。夢や希望、喜びや悲しみ、怒り、愛、信じる気持ちなど、感情は目には見えませんが、感じる事のできる生き物が人間だと思っています。

その中でも日本人独特の感性から感じられる死生観や侘び寂び、季節毎に見える神秘的な森林から感じ取れる情緒などを音楽にしました。

音楽もまさに目には見えないですが生きる力になると信じています。

第1楽章：桜は華々しく咲き誇り、そして一瞬で儚く散る。まるで光り輝き消えていく流星群のように。桜は人の心を捉えて離さない。そしてその美しさは死を感じさせます。

第2楽章：紅葉が散る直前に人の心を強烈に揺さぶるのは何故でしょう。あのフォトジェニックな、圧巻の世界の裏側に日本人が感じる趣きがあります。お寺などを巡りながらふと秋の気配を感じた時に、いつのまにか日本の歴史の深さを感じます。

第3楽章：日本の雪景色。銀色の世界から連想される雪の結晶。ホワイアウトした真っ白な世界の先にある漆黒の闇。その中にさす一瞬の光から生命の神秘やエネルギーを感じることがあります。そんな雪で覆われた神秘的な世界を表現しています。

八百万の神という言葉が示すように、日本独特の目には見えない神秘的な力に想いを馳せながら作曲しました。

菅野祐悟

楽器編成 独奏サクソフォン、フルート2（ピッコロ持替1）、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、トランペット2、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、ティンパニ1、ハープ1、ピアノ1、大太鼓、シンバル、タンブリン、カステネット、銅鑼、ヴィブラフォン、マリンバ、ウインドチャイム、グロックンシュピール、締太鼓、拍子木、アンティークシンバル、鈴、ウォーターフォン、チューブラーベル、弦楽5部。

菅野祐悟

森永（モリナガ）や新ビオフェルミンS（シンビオフェルミンエッセ）、HOYU（ホーユー）など、現在も使用されているCMサウンドロゴを制作。2004年フジテレビ系月9ドラマ「ラストクリスマス」において27歳でドラマ劇伴デビュー。以後、映画、TVドラマ、アニメ、ドキュメンタリー等幅広い音楽制作で活躍することとなる。また、「生の音楽を聴いて欲しい」という強い思いから始めた、オーケストラによるコンサート活動は、2007年にサントリーホールブルーローズで開催して以来、毎年恒例のように開催している。2015年6月、第52回ギャラクシー賞テレビ部門で劇伴作曲家として奨励賞を受賞。

◆公式サイト：http://www.yugokanno.com

◆代表作：「ガリレオ」、「SP」、「MR.BRAIN」、NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」、「昼顔」、「銭の戦争」、NHK連続テレビ小説「半分、青い。」、映画「SP 野望篇」、「SP 革命篇」、「アマルフィ女神の報酬」、「踊る大捜査線 THE FINAL 新たなる希望」、「マチネの終わりに」等

チャイコフスキー：交響曲第4番 へ短調 op.36

ピョートル・チャイコフスキー（1840-1893）の不思議な女性関係については、これまでもいろいろと取り沙汰されてきた。その問題と最も深い関わりのある音楽が、まさにこの交響曲である。

何よりもこの作品は、彼の庇護者であった富豪のナジェジダ・フォン・メック夫人に、「わが最良の友へ」という献辞とともに捧げられた。チャイコフスキーとメック夫人との書簡も、現存するだけで500通を数える。だが14年以上に及ぶ文通にもかかわらず、彼らは奇妙なことに一度も顔を合わせる事がなかった。

そんなメック夫人に宛てて、彼は交響曲第4番の内容に関する詳しい解説を送っている。その概略は、「人間が常に抱えている幸福への熱望は、ある運命的な力によっていつも抑圧されるものであるが、それを宿命として我慢することによって、人生は耐えることができる」というもの。

しかもこの交響曲を作曲する直前、チャイコフスキーは教え子の女性と結婚した。ただし同性愛的傾向をも濃厚に具えていた彼にとって、結婚生活はすぐさま重荷となり、ほどなくして崩壊する。追い詰められたチャイコフスキーは、ペテルブルクにいる弟のもとに逃れ、やがてイタリアをはじめとする外国へ、一種の転地療養に出かけた。

1877年から78年にかけて彼を襲ったこうした“危機の時代”に作曲されたのが、交響曲第4番である。というわけで、彼の作品の奥底に響き続けていた“宿命”というテーマが色濃く写し出されているのも当然のこと。第1楽章の冒頭に出現し、その後も執拗に現れる威嚇的なファンファーレはまさにその象徴だ。

ただしこの“宿命”は、交響曲第4番の時点では、作曲者のコメントにもあるように、辛うじて「耐えることができる」ものだった。様々な紆余曲折はあるものの、交響曲の結論部分ともいえる第4楽章では、輝かしい結末が訪れる。ただしその輝かしさは、真の勝利なのか、それともかりそめのものなのか。弾き手にも聴き手にもその解釈が委ねられている。

第1楽章：アンダンテ・ソステヌート、へ短調、4分の3拍子～モデラート・コン・アニマ、へ短調、4分の4拍子、ソナタ形式
「宿命の動機」がそこかしこに刻印された、劇的な内容である。

第2楽章：アンダンテ・イン・モード・ディ・カンツォーナ、変ロ短調、4分の2拍子、三部形式
チャイコフスキーならではの憂鬱と感傷が、どこまで広がってゆく。

第3楽章：スケルツォ ピツィカート・オスティナート～アレグロ、へ長調、4分の2拍子、三部形式
弦のピツィカートを主体に、管楽器の煌めきが夢幻のように明滅する。

第4楽章：フィナーレ アレグロ・コン・フォーコ、へ長調、4分の4拍子、自由なロンド形式
打楽器も含めて華やかな曲想と基調としながらも、哀愁に溢れたロシア民謡『白樺は野に立てり』や、「宿命の動機」が出現する。

楽器編成 ピッコロ1、フルート2、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、トランペット2、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、チューバ1、ティンパニ1、大太鼓、シンバル、トライアングル、弦楽5部。



Column

歴史でひもとく! ~クラシックこぼれ話 by 小宮正安



「白樺は野に立てり」の謎

解説にもあるように、チャイコフスキーの交響曲第4番の第4楽章には、ロシア民謡が何度も顔を出す。『白樺は野に立てり』という題名で知られていて、短調の旋律はどこか物悲しい。

ただし『白樺は野に立てり』の歌詞を知ると、びっくり仰天だ。愛してもいない年上の男性と結婚させられた女性が、白樺の枝から楽器を作り、最終的には夫を家から追い出して、不倫相手の家に遊びに行くというもの。そんな、ある意味不品行な内容の民謡を、なぜチャイコフスキーは自身の交響曲の、しかもその結論部分ともいえる第4楽章に採り入れたのだろうか。

チャイコフスキーには、当時犯罪視されていた同性愛的傾向があった。またそれをカモフラージュする意味もあって教え子の女性と結婚するのだが、彼らの関係はすぐさま破綻する。つまりチャイコフスキー自身、世間の圧力に屈する形で、不本意な結婚をせざるをえなかった。『白樺は野に立てり』の主人公である女性のように。

しかし『白樺は野に立てり』の女性は、楽器=音楽の力によって、「不倫」という反社会的行為ではあっても、一応のところ恋の自由を勝ち取る。チャイコフスキーもまた、そんな民謡の内容を念頭に置きつつ、結婚生活の破綻によって生じた人生最大の危機を、音楽によって克服しようとしたのではないか。

ちなみに昔のロシアでは、年に一度、年若い娘たちが白樺の木の下に集い、その枝から作った冠をかぶって、自分の好みの若い男性に声をかけるという習慣があった。親や社会の圧力で、自分の思う結婚もままならなかった時代にあって、それは年に1度のこととはいえ、彼女たちが真の自由を得られる瞬間だった。

つまり、自由の象徴としての白樺に他ならない。そのメッセージを、チャイコフスキーは、危機の時代に作った自身の交響曲へと刻み込んだ。



白樺の木の下で輪になって踊る娘たち
ボスキン画 1910年代

Next YOKOHAMA

第386回横浜定期演奏会 ~異界が呼び覚ます故郷への思い~

2023年4月22日(土) 17:00 横浜みなとみらいホール

指揮: 原田慶太楼

© Shin Yamagishi

チェロ: ジョヴァンニ・ソッリマ

ドヴォルジャーク: チェロ協奏曲

吉松隆:

交響曲第6番《鳥と天使たち》



原田慶太楼



ジョヴァンニ・ソッリマ

S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C ¥5,000 P 完売 Ys (25歳以下) ¥1,500

※ Ys 席は S 席以外から選べます。

※ 車いすおよび障害者手帳をお持ちの方は、サービスセンターへお問い合わせください。

好評発売中!

ヴァイオリンの女王、前橋汀子と贈る

日本フィルの新スタイルコンサート。

80分にヴァイオリンの魅力がギュッとつまった

休憩なしのリラックス・コンサート。

© 篠山紀信



前橋汀子

第246回 芸劇シリーズ

2023年4月14日(金) 19:00

東京芸術劇場

ヴァイオリン: 前橋汀子 指揮: 横山 奏

J.S. バッハ: 無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番より《シャコンヌ》

ヴィヴァルディ: 《四季》より「春」

サン＝サーンス: 序奏とロンド・カプリツィオーソ

メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲

サラサーテ: ツィゴイネルワイゼン

※ 当公演は休憩無し、公演時間約80分を予定しております

S ¥5,000 A ¥4,000 Ys (25歳以下) ¥1,500

■定年のお知らせ

トランペットの中里州宏が2023年2月11日に、第1ヴァイオリンの本田純一が2023年2月24日に定年を迎えました。中里及び本田は1982年9月に入団し、それぞれのセクションで活躍してまいりました。定年後も引き続き嘱託の奏者として演奏いたします。今後ご期待ください。

■新入団員のお知らせ

2023年2月8日付でコントラバス・セクションに森田麻友美が入団いたしました。今後の活躍にご期待ください。

■退団のお知らせ

チェロの横山桂は2023年2月6日付で退団いたしました。2013年11月に入団しチェロ・セクションの要として活躍してまいりました。今後のご活躍をお祈り申し上げます。

■本日の公演は終演時のカーテンコールでの写真撮影が可能です。

携帯電話・スマートフォン付属のカメラで着席のまま撮影をお願いいたします。フラッシュ、動画撮影はお控えください。詳しくは会場の掲示をご覧ください。

好評発売中！

日本フィル×サントリーホール
にじくら 2023 3公演セット券

ナビゲーター：高橋克典 サントリーホール

第1回 2023年5月2日(火) 14:00

指揮：永峰大輔 ヴァイオリン：神尾真由子

第2回 2023年9月26日(火) 14:00

指揮：広上淳一

ヴァイオリン：成田達輝 ピアノ：萩原麻未

第3回 2024年2月2日(金) 14:00

指揮：大井剛史 ピアノ：小林愛実

◆2022/2023 春季東京定期演奏会 1 回券

◆2022/2023 春季横浜定期演奏会 1 回券

◆定期会員券ご寄付のお願い◆

お客様のご都合により、定期演奏会にご来場いただけなくなった時は、是非日本フィルにチケットをご寄付ください。有効に活用させていただきます。

【ご寄付の方法】

ご寄付いただける会員券の公演日・座席数・座席番号を日本フィル・サービスセンターにお電話かFAX、メールにてご連絡の上、会員券をご郵送ください。主催会場でも受け付けます。

- 公演1週間前のご寄付に関しては、会員券のご郵送は不要です。
- 会員券のご郵送代はお客様にてご負担いただきます様ご協力をお願いいたします。
- ご寄付いただいた定期会員のお客様には、ご寄付いただきました公演月のプログラム冊子を後日ご郵送いたします。また、翌月または翌々月のプログラムにご芳名を掲載させていただきますので、掲載をご希望されないお客様はご連絡をお願いいたします。

横浜定期演奏会の定期会員券をお譲りいただきました。
心より御礼申し上げます。

1月の寄付者 匿名3名

敬称略・五十音順

日本フィル・サービスセンター

〒166-0011 東京都杉並区梅里1-6-1

TEL: 03-5378-5911 (平日11時~17時)

FAX: 03-5378-6161 (24時間)

e-mail: order-ticket@japanphil.or.jp

「ミュージックポート ヨコハマ・シリーズ」定期会員の特典

横浜ベイホテル東急(横浜みなとみらいホール向かい)にて、メンバーズ優待を行っております。

飲食：下記店舗で、飲食料金が10%OFFとなります。(6名様まで) ※除外日および対象外メニューあり

オールデイダイニング「カフェ トスカ」/フレンチ料理「クイーン・アリス」/ラウンジ「ソマーハウス」
日本料理「大志満」/中国料理「スーツァンレストラン陳」

※会計時に「ミュージックポート ヨコハマ・シリーズ」定期会員券をご提示ください。※この割引は日本フィルのコンサート開催日以外にも有効です。
※指定以外の店舗、および宴会は対象外ですのでご了承ください。※他の特典・割引との併用はいたしかねます。

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団 (1956年6月創立)

- 創立指揮者/渡邊曉雄
- 桂冠名誉指揮者/小林研一郎
- 名誉指揮者/ルカーチ・エルヴィン
- 名誉指揮者/ジェームズ・ロッドラン
- 客員首席指揮者/ネーメ・ヤルヴィ

- 首席指揮者/ビエタリ・インキネン
- 桂冠指揮者兼芸術顧問/アレクサンドル・ラザレフ
- フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)/広上淳一
- 首席客演指揮者/カーチュン・ウォン

公式Twitter
@Japanphil公式
アカウント

ソロ・コンサートマスター 扇谷泰朋 木野雅之 田野倉雅秋 アシスタント・ コンサートマスター 千葉清加 第1ヴァイオリン 伊藤太郎 太田麻衣 九鬼明子 齋藤政和 柳 渚 竹歳夏鈴 谷崎大起 田村昭博 中谷郁子 西村優子 平井幸子 本田純一 第2ヴァイオリン 遠藤直子 大貫聖子 岡田紗弓 加藤祐一 ○神尾あずさ 川口 貴 佐藤駿一郎 末廣紗弓 豊田早織 町田 匡 山田千秋 ヴィオラ ☆安達真理 小俣由佳 小中澤基道 児仁井かおり 高橋智史 中川裕美子 中澤とも子 松澤雅奈	ソロ・チェロ 菊地知也 チェロ 石崎美雨 伊堂寺 聡 江原 望 大澤哲弥 久保公人 山田智樹 コントラバス 鈴木優介 ○高山智仁 成澤美紀 ○宮坂典幸 □森田麻友美 山口雅之 フルート 齋藤光晴 難波 薫 ○真鍋恵子 オーボエ 佐竹真登 ○杉原由希子 ○松岡裕雅 クラリネット ○伊藤寛隆 ○楠木 慶 照沼夢輝 堂面宏起 ファゴット 大内秀介 ○鈴木一志 ○田吉佑久子 中川日出鷹 ホルン 伊藤 舜 宇田紀夫 ○信末碩才 原川翔太郎 ☆丸山 勉 村中美菜	ソロ・トランペット オッタビアーノ・ クリスト・フォリ トランペット ◎大西敏幸 中里州宏 中務朋子 星野 究 トロンボーン ◎伊藤雄太 ○岸良開城 バス・トロンボーン 中根幹太 チューバ 柳生和大 ティンパニ ◎エリック・バケラ パーカッション 大河原 涉 ハープ 松井久子 楽団長 中根幹太 チーフ・ステージ・マネージャー 阿部紋子 ステージスタッフ 長橋健太 森田大翔 チーフ・インスペクター 佐藤駿一郎 インスペクター 宇田紀夫 鈴木優介 ライブラリアン 鬼頭さやか 杉本哲也 ◎首席奏者 ○副首席奏者 ☆客演首席奏者 □試用期間	理事長(代表理事) 平井俊邦 副理事長(代表理事) 五味康昌 常務理事(代表理事) 後藤朋俊 常務理事(代表理事) 中根幹太 常務理事(代表理事) 福井英次 理事 石井啓一郎 遠藤 滋 佐々木経世 田村浩章 戸所邦弘 福本ともみ 監事 上條貞夫 福澤宏哉 評議員会会長 加藤丈夫 評議員 青井 浩 安孫子 正 荒時康一郎 石塚邦雄 石村 等 稲垣 尚 内川清雄 大塚宣夫 海堀周造 梶浦卓一 河北博文 喜多崇介 木村恵司 久保田 隆 小林研一郎 島田精一 津田義久 西澤 豊 野間省伸 葉田順治 村上典史子 山口多賀幸	名誉顧問 熊谷直彦 島田晴雄 田邊 稔 アドバイザリー・ボード 大島 剛 小野敏夫 小網忠明 後藤 茂 武田隆男 田邊 稔 溝口文雄 コミュニケーション・ディレクター マイケル・スペンサー マネジメント・スタッフ 浅見浩司 磯部一史 江原陽子 及川ひろか 小川紗智子 荻島里帆 賀澤美和 柏熊由紀子 小須田明 佐々木文雄 澤田智夫 篠崎めぐみ 清水佑香子 杉山綾子 杉山まどか 高橋勇人 田中正彦 槌谷祐子 中村沙緒里 西田大輔 長谷川珠子 藤田千明 別府一樹 益満行裕 宗澤晶子 山岸淳子 吉岡浩子 シニア・パートナー 新井康允 伊波 睦 永島義郎 南部洋一	団友 青柳哲夫 青山 均 赤堀泰江 新井豊治 石井啓一郎 伊藤恒男 伊波 睦 遠藤 功 遠藤剛史 大石 修 大川内 弘 大味 修 寛 美知子 金本順子 蒲谷隆行 川口和宏 菊田秋一 吉川利幸 木村正伸 小林俊夫 小山 清 斎藤千種 佐々木裕司 佐藤玲子 菅原 光 高木裕子 高木雄司 高木 洋 高倉理実 田沢 烈 立川和男 堂阪俊子 富樫尚代 豊田尚生 中川二朗 永田健一 中務幸彦 奈切敏郎 橋本 洋 畑井紀代子 平賀法子 福島喜裕 松本克己 松本伸二 三本克郎 宮武良平 三好明子 森 茂 山下進三 山科淑子 山本辰夫 渡辺哲雄
--	--	--	--	---	---

(2023年3月1日現在)